

「明るい豊かな社会」の実現を目指し活動している乙訓青年会議所は、地域に必要とされる組織として、在籍年数の短いメンバーが役職を担う現在においても、これまでと同じように負託と信頼に応えることのできる存在でなければなりません。先輩諸兄姉が築いてこられた健全な組織運営と基本ルールを徹底したうえで、我々の活動や運動をさらに発展させるとともに、多くの賛同者を増やし続け、地域から必要とされる組織となる必要があります。

まずは、組織がさらに発展するために、役員・スタッフセミナーを開催し、理事長に2021年度の方向性を示して頂くとともに、各役割の重要性と自己理解や他者理解をして頂くことで、各役職に対する自覚や責任と円滑かつ効率的な組織運営の醸成につなげます。そして、公益法人として地域から信頼される組織となるために、綿密な予算編成と適切な財務運営や情報管理を行い、各委員会の下支えをすることで、より洗練された組織運営へとつなげます。さらに、より効果の高い事業を構築するために、会議運営における事務事項を周知徹底させるとともに、各委員会との連携を図り、計画と検証を行うことで、前向きで活発的な議論の出る会議の運営へとつなげます。また、我々の活動や運動に1人でも多くの賛同者を増やすために、乙訓青年会議所の魅力を育み続け、ホームページ・SNSを用いて、コンプライアンスを厳守した正確な情報を発信することで、地域の方々からの共感や信頼につなげます。そして、乙訓青年会議所をさらに活性化させるために、10月例会を開催し、出向メンバーの活躍を共有して頂くとともに、出向への意識を高める機会を創出することで、今後の出向への積極的な参加へとつなげます。さらに、乙訓青年会議所を継続的に発展させるために、12月例会を開催し、1年間の運動を次年度に引き継ぐとともに、自身の成長と顕著な活動を行ったメンバーを互いに称え合うことで、今後の活動意欲の向上につなげます。

むすびに、委員会スローガンを「WAVE」とし、組織の中枢を担う責任と自覚をもち、一人ひとりが起こしたものが小さな行動（小さな波）でも、それが1つとなり大きな力（大きな波）へと変わること示し、乙訓青年会議所の変化を牽引する委員会となります。